

所沢市水道事業経営計画改定版（素案）に対するご意見と市の考え方

「所沢市水道事業経営計画改定版(素案)」のパブリックコメント手続きにつきまして、皆様からお寄せいただいたご意見の内容とご意見に対する市の考え方を公表いたします。ご意見をいただきました皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

1 意見募集の概要

- (1) 募集期間 令和6年12月16日(月)から令和7年1月15日(水)まで
- (2) 意見受付 電子メール、電子申請、FAX、直接持参、郵送

2 意見

- (1) 人数 5名
- (2) 件数 10件

令和7年2月17日
所沢市上下水道局経営課
電話：04-2921-1087
FAX：04-2921-1094
メール：b9211087@city.tokorozawa.lg.jp

所沢市水道事業経営計画改定版（素案）に対するご意見と市の考え方

NO	ページ及び項目	ご意見	市の考え方
1	全体	地域ごとの収支や修繕計画をもう少し細かく知りたいです。立地適正化計画の基礎的なデータになるかと思えます。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 立地適正化計画を始め、当市の施策と連携を図り、事業推進に努めてまいります。
2	全般	一般市民でも、じっくり読めば、水道全般の計画が細かい点も含め、よくわかる。役所が作る計画書の中では、非常にわかりやすい仕上げになっていると思う。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 今後とも分かりやすい情報の提供に努めてまいります。
3	3-1-4 組織 (P13~14)	定員適正化により職員数が減少していますが、近年は人材不足がニュースで大きく取り上げられています。今後、施設整備を行うためには、技術者確保が必要不可欠になると思うので、優秀な人材の確保と維持に力を入れていく必要があると思います。今後ともよろしく願いいたします。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 引き続き、研修の充実や技術の継承等、人材の育成に取り組んでいくとともに、官民連携の導入に向けた研究を行ってまいります。
4	3-2-1 安全（安全な水の供給） (P16)	水道水の安全性について、現在、問題となってきたPFASなど有機フッ素化合物類については、その水質基準に入っているのでしょうか。ぜひ、入れていただきたいと思えます。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 現在国では、PFOS・PFOAを検査義務のある「水質基準」へ格上げすることや暫定目標値を変更することが議論されています。当市においても、今後、国や県の動向を注視し、PFASに係る知見を深めてまいります。
5	3-2-2 (3) 浄水施設の耐震化率 (P18)	現状分析「類似団体と比較して低い値」 平均値に比べ、半分以上と極端に低い数値であり、P31強靱6-3-1浄水場の更新に繋がるデータとすれば、文字全体を強調表示（赤文字か二重下線等）した方がよいと思う。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 他指標との表記との整合を考慮し、現状のままとさせていただきますが、重要な施策のひとつとなっておりますので、引き続き、浄水施設の耐震化を推進してまいります。
6	4-3 料金収入の見通し (P28)	全国的に水道施設の老朽化が進んでいること、能登半島地震の教訓を踏まえ施設の耐震化が課題となっています。これらの課題を解決するための費用が今後増大していくことが想定されます。人口減少に伴い料金収入が減少するため、一人当たりの負担額は大きくなることから、適正な水道料金に見直しを行って欲しいです。 将来世代に負担を先送りするのではなく、負担の平準化を図って欲しいです。人口減少が加速した後では遅く、人口減少が緩やかな今のうちに料金の適正化を図る必要があります。ビジョンの基本理念に記載しているように、未来の子どもたちへもつなげられる水道事業の経営をよろしく願いいたします。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 適正な料金水準及び体系の設定に向けて、検討を行ってまいります。

NO	ページ及び項目	ご意見	市の考え方
7	6-2-1 自己水源（地下水）の保全 （P44）	「湧水時や災害時などの水源としても活用できるよう」能登地震でも、水道設備が長期間使用不能となり、湧き水や井戸水が求められていた。別途、災害時に市民が水をもらえるような井戸を記した防災マップがあるとよい（防災マップ等に記載する等）。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 災害時に断水した際、市内66か所の指定避難場所を給水拠点とし、応急給水を行うこととしております。 なお、給水拠点の詳細につきましては、所沢市ホームページで公表しております。 https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/jogesuido/josui/saigai/mizkan20201216144144603.html
8	6-6-1 適正な施設規模 ②水道施設のダウンサイジング （P58）	「水道施設を再構築する際は、適正規模となるように施設整備を行います。」 市の隅々まで、今後も水道管を更新・維持管理するのか、住民に少し中心部（少なくとも市街化区域）に移ってもらう（将来末端の管路は閉鎖）のか、街づくり担当部署と中長期計画を作るべきと思う。更に人口減少が続くため、もうそういう時期に来ていると思う。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 立地適正化計画を始め、当市の施策と連携を図り、事業推進に努めてまいります。
9	7-5 財源のあり方 （P75）	「平成10年度に改定した現行の料金収入を継続した場合、将来的に経常損失（赤字）となることが見込まれます。」 電気料金が高騰しており、原価構成や費用を押し上げている項目の説明があればわかりやすい。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 原価構成や費用につきましては、今後掲載を予定している投資・財政計画（P79～）にて詳細をお示しする予定です。 引き続き、わかりやすい表現となるように努めてまいります。
10	7-8 投資・財政計画（収支計画） （P79～）	「現在、所沢市上下水道事業運営審議会に、「所沢市水道事業経営計画の改定」について諮問しているため数値が定まっておらず、掲載できません。本計画策定時に掲載します。」という説明がされ、数値が未開示になっています。しかしながら、令和5年度までの数値は、決算で確定済のはずですが、この説明が正しいのであれば、掲載できないのは、令和6年度以降の数値に限定されるはずですが、パブリックコメント手続きを行っている所沢市の担当職員が、内容を理解せずに、この手続きをおこなっているようにしか見えません。 また、この数値は、パブリックコメント手続き上、重要性が高いです。諮問しているため数値が定まっていないことを、コメントした上で開示するか所沢市上下水道事業運営審議会で確定した時点で、数値を開示した上でパブリックコメント手続きを行うべきだと思います。 重要性が高い情報を、開示しないで、パブリックコメント手続きを行っても意味がありません。パブリックコメント手続きのやり直しをご検討いただければ幸いです。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 P79以降の投資・財政計画につきましては、現在、計画の改定と併せて料金改定の審議を行っており、数値が確定していないため、未掲載とさせていただきます。何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。 なお、令和5年度までの決算値につきましては、所沢市ホームページで公表しております。 https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kurashi/jogesuido/zaisei/yosankessan/mizkan20201221142229327.html